



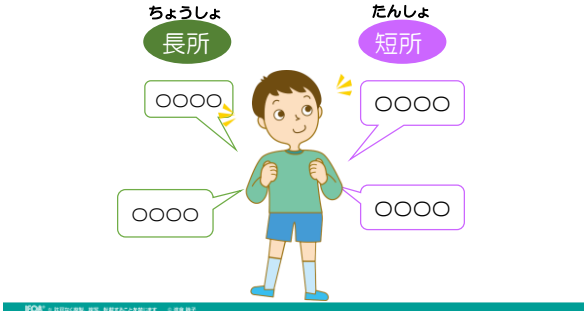
3年生

目次

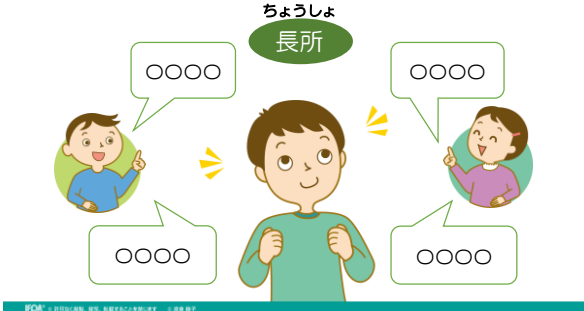
- 1 よいところをのぼそう
- 2 もくひょうにむかってすすもう
- 3 みんななかよく
- 4 大切ないのち
- 5 けんこうな生活
- 6 みの回りのせいけつ



1. よいところをのぼそう



大切なみんな
みんなのいいところを出し合ってみましょう
○○さんのいいところは・・・



大切なみんな みんなのいいところを出し合ってみましょう

〇〇さんのいいところは・・・



JFOA® ※ 許可なく複製、複写、転載することを禁じます © 渡倉 睦子

★語りかけ

みんなでいいところを出し合ってみましょう

誰でもいいところがあります。考えてみましょう

〇〇さんのいいところは・・・

遊んでくれる、ものを貸してくれる、一緒にかえってくれる等、うれしく思ったことを表現しましょう。

★Point

みんなから長所を聞きます。

しかし、脳の発達とともに、徐々に思春期に近づいており、人と比べ劣等感を持ちやすい年齢になります。

9才の壁とも言いますが、みんなに聞こうとしても、恥ずかしがったり、馬鹿にしたりする行為なども見え始めます。

先生からよいところを言ってあげるのも良いでしょう。2年生の時に、周囲の人からもらった言葉を次のスライドに書き足していても良いでしょう。

みんなの良いところを出し合い命をポジティブに考え、褒めること・褒められることの成功
感を得て自己肯定感を高めていきます。

このときはネガティブな意見を言うのは禁止です。

もしも、「〇〇さんにはいいところがない」と発言する場合は、すかさず、「誰でもいいところ
があります。考えてみて」「私はこういうところがいいと思うよ」といいところを表現してくださ
い。

自分のことを誰かに言われる前に「私は意地悪するし、人をたたくし、いいところはない！」
と言い、粗暴になる場合があります。良いところが出なくても、悲しい気持ちにならないよう
に、悪いところを表現して落ち着こうとする防衛反応です。

そこも受け入れながら、良いところが出てくると、他の子どもよりも、良いところを言っても
らったことにとても喜びを表現してきます。

先生・指導者からも良いところを出してあげましょう。

近年はゲームなどを通じた擬似的な体験は増加していますが、自己肯定感を得る実体験
は減少しています。低学年のうちがいいところを出し合う練習をしておきましょう。



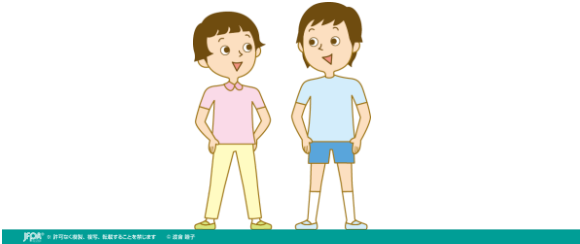
4年生

目次

- 1 大きくなってきたわたしのからだ
- 2 初経（しょけい）ってなあに
- 3 精通（せいとう）ってなあに
- 4 異性（いせい）へのかん心
- 5 いじめはしない・させない
- 6 けんこうな生活をまもるために

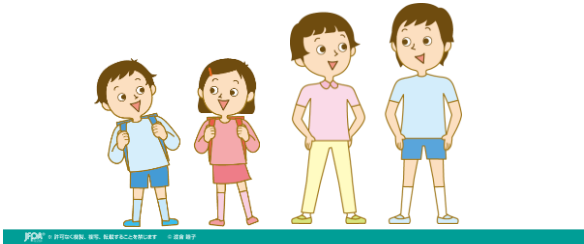
JICA 国際協力機構 国際交流センター 編著

1.大きくなってきたわたしのからだ



JICA 国際協力機構 国際交流センター 編著

からだが大きくなってきた



JICA 国際協力機構 国際交流センター 編著

せいちょう
わたしの成長

せいちょう
自分の成長をふり返ってみよう

JICA 国際協力機構 国際交流センター 編著

だいにせいちょう
第二次性徴：体が大人に向かって変化すること

せいしんき
思春期：第二次性徴といっしょに精神的(心や考え方)にも大きな変化が出てくる時期のこと

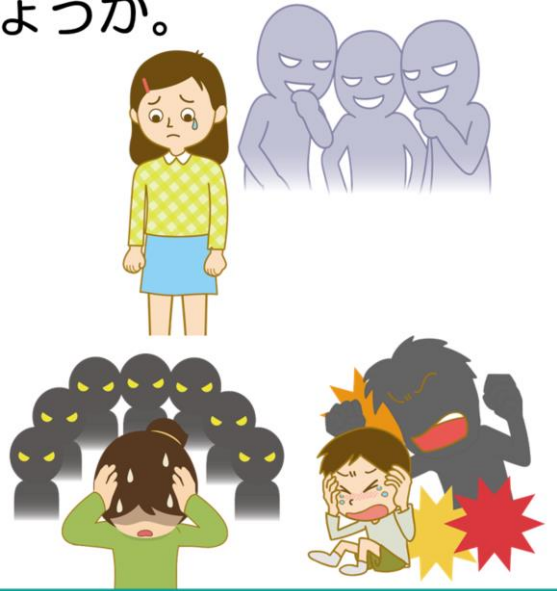
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22(歳)	~60~
胎乳期	幼児期					少年期 (小学生期)					青年前期 (中学生期)		青年中期 (高校生期)		青年後期		成人期		老年期				
								思春前期		思春期				成熟期									
								← 第二次性徴 → 完了															

JICA 国際協力機構 国際交流センター 編著

なぜ、いじめはあるのでしょうか。

人は、自分や周りの人と違うところをからかったり、せめたくなってしまうことがあります。それを言われた人はいじめられたと感じる場合もあります。

人と違うところは個性であることを一度考え、「人とちがうことは悪いとは思わないよ」という雰囲気をつくるクラスの雰囲気を作っていきましょう。



★語りかけ

なぜ、いじめはあるのでしょうか。

人は、自分や周りの人と違うところをからかったり、せめたくなってしまうことがあります。

それを言われた人はいじめられたと感じる場合もあります。

からかったり、仲間外れをする前に、自分が言われたらどう感じるか考えてみるようにしましょう。

前向きにみんなで、「こういう時にはこうすると気分がいいね」等、意見を言い合ったり、話し合える関係を作っていきましょう。

大人になると、人と違うところはその人の個性であることがわかってくるので、子どものようにいじめについて悩む人は、ほとんどいなくなります。

人と違うところは個性であることを一度考え、「人と違うことは悪いとは思わないよ」という雰囲気をつくるクラスの雰囲気を作っていきましょう。

★Point

クラスの雰囲気づくりにも役立ててほしいスライドです。